

新入生歓迎行事

大学生活のスタートを上級生がサポート

真田濠を満開の桜が彩る四谷キャンパスに新入生を迎え、各種ガイダンスやソフィア・オリエンテーション・デー、課外活動団体による新入生歓迎行事などが行われた。



間隔を空けて着席

実施にあたっては、入構時の検温をはじめ、マスクの着用、手洗い・消毒の励行、座席の間隔を空けて着席するなど、感染症対策をまとめたキャンパスルールSophia New Normalに則して行われた。



ヘルパーと話す新入生

4月5日から9日までの5日間にわたり、四谷キャンパスにおいてソフィア・オリエンテーション・デーが学術科別で開催された。新入生がスムーズに大学生活を始められるよう、勉学や学生生活に関するガイダンスを行うことを目的としている。本学では例年、1泊2日のオリエンテーション・キャンプを実施していたが、感染症対策の観点から今年度は対面・日帰り形式によるプログラムとした。



約1900の団体が出演

午前と午後の2回に分けて行われた学科集会で、教員の紹介、学科のガイダンスや履修登録のレクチャーなどが行われた。学科集会には「学生ヘルパー」と呼ばれるポラリティアの上級生も参加。会場では終始和やかな雰囲気の中で、新入生は上級生から履修や学生生活のアドバイスを受け、また同級生ともマスク越しに親睦を深めた。

各回、冒頭に睦道学長や副学長から挨拶があり、新入生に対して歓迎の言葉が贈られた。続いて、学生生活ガイダンスが行われ、カウンセリングセンターの紹介など、学生生活をサポートする窓口や取り組みなどが紹介された。

この企画はフレッシュマンウィーク実行委員会主催で、約1900の課外活動団体が参加する新入生歓迎イベント。今年度は4月10・11日および24・25日の4日間にわたり開催された。

例年、上級生や新入生たちがメインストリートに埋め尽くされるが、今年度は事前予約制で時間制限を設けた上で、会場を分散させるなど、混雑を軽減する工夫がなされた。

ソフィアンくんは、2012年に上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)の応援マスコットキャラクターとして誕生し、13年に大学の公式キャラクターに就任。驚をモチーフに制作された、愛嬌のある顔や動作が可愛く、「イイ生や卒業生から愛されている」。

このスタンプは、学生による「ソフィアンくんLINEスタンププロジェクト」のメンバーによって企画され、約1年を経て完成に至った。メンバーは、学生から企画・アイデアを募集する「上智・学生チャレンジャー」で、最優秀賞であるソフィアキャラクター

公式キャラクター ソフィアンくん LINEスタンプ発売開始

有志学生が企画・制作



上智大学公式キャラクター「ソフィアンくん」のLINEスタンプが、4月6日からLINEクリエイティブマーケットで配信されている。愛くるしい「着ぐるみver.」と、タッチが可愛い「イイ生や卒業生から愛されている」の2種類同時発売。

ソフィアンくんは、2012年に上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)の応援マスコットキャラクターとして誕生し、13年に大学の公式キャラクターに就任。驚をモチーフに制作された、愛嬌のある顔や動作が可愛く、「イイ生や卒業生から愛されている」。

このスタンプは、学生による「ソフィアンくんLINEスタンププロジェクト」のメンバーによって企画され、約1年を経て完成に至った。メンバーは、学生から企画・アイデアを募集する「上智・学生チャレンジャー」で、最優秀賞であるソフィアキャラクター

ソフィアンくんは、2012年に上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)の応援マスコットキャラクターとして誕生し、13年に大学の公式キャラクターに就任。驚をモチーフに制作された、愛嬌のある顔や動作が可愛く、「イイ生や卒業生から愛されている」。

ソフィアンくんは、2012年に上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)の応援マスコットキャラクターとして誕生し、13年に大学の公式キャラクターに就任。驚をモチーフに制作された、愛嬌のある顔や動作が可愛く、「イイ生や卒業生から愛されている」。

ソフィアンくんは、2012年に上南戦(上智大学・南山大学総合対抗運動競技大会)の応援マスコットキャラクターとして誕生し、13年に大学の公式キャラクターに就任。驚をモチーフに制作された、愛嬌のある顔や動作が可愛く、「イイ生や卒業生から愛されている」。

新入生・編入生交流イベント #春から上智の日

入学を前に親睦を深める

3月28日に、2021年度新入生および編入生を対象とした交流イベント「仲間に出逢おう! #春から上智の日」が四谷キャンパスで開催され、約200人が参加した。



このイベントは、学生センターの後援で学生と教職員有志による「ピエ・カフェ」プロジェクトが主催し、今年で3回目。入学を控えた新入生に、先輩や同級生と交流を深めてもらうことを目的に開催されている。

イベントは先輩によるトークライブと参加者同士の交流会の二部構成。トークライブでは先輩が実体験を基に大学生活のヒントやアルバイト・課外活動を選んだ理由などを参加者と共有した後、少人数のグループに分かれ会話を楽しんだ。

最後にゲーム大会も開催され、会場は大いに盛り上がった。イベント終了後には連絡先を交換する参加者の姿が見られるなど、学生同士の繋がりを広げている。

コメンターとして運営を担った堀江彩葉さん(国教3)は、「対面のイベントをオンラインで企画するのは初めてで難しく感じることもあったが、新入生が友人と出逢うきっかけが学式へ行こう」という会話をすることが目標の一つだったため、「一緒に入る楽しかった」と話している。

Sophia New Normal

コロナ禍でのキャンパスルールを策定

2021年度の対面授業の実施にあたり、本学では、学生や教職員をはじめとした本学構成員全員が守るべき新しいキャンパスルールをSophia New Normalとしてまとめた。コロナ禍での実施にあたり、本学では、学生や教職員をはじめとした本学構成員全員が守るべき新しいキャンパスルールをSophia New Normalとしてまとめた。

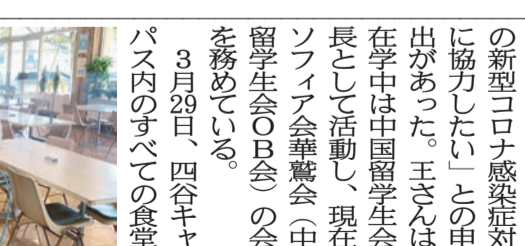
止めないために、そして全ての構成員の安心安全を守るために設けられたものだ。SNNの6原則は次のとおり。

①マスクを正しく装着する②こまめな手洗いと消毒の徹底③熟食と食前食後のマスクの習慣化④ソーシャル・ディスタンスの確保⑤キャンパスでの通信負荷軽減への協力⑥キャンパスの密を回避

また、同チームではSNN動画シリーズとして、「キャンパスで守る6つのルール編」「飲食時の黙食ルール編」「新しい授業の受け方のルール編」の3本を制作。アニメーションを使ったわかりやすい動画を、公式ソーシャルメディアや学内サイネージで流しているほか、学生向け各種ガイダンスなどで上映している。なお、すべての動画は大学公式YouTubeチャンネルで視聴可能だ。

卒業生からの支援 光触媒コーティング

ウイルス・菌などに効果



3月29日、四谷キャンパス内のすべての食堂の椅子、テーブル、飛沫防止用アクリル板などに光触媒コーティングが施された。光触媒は、光の力を最大限に利用してウイルスや菌、アレルギーなどを、安全かつ継続的に分解、不活性化させることができる。第三者機関によってその優れた分解除去効果や安全性が実証されている。4月6日は秦野キャンパスで、7日には目黒聖母キャンパスでも施工が完了した。本学では、学生、教職員をはじめとした構成員が一体となってSophia New Normalを呼びかけており、卒業生からの支援も大きな力となっている。